

「作家・玉岡かおる」がはまってしまった 「韓流ドラマの落とし穴」

小説の執筆に、TVコメンテーターやラジオのレギュラー出演…
こんなに多忙な仕事を抱えているのに、
テレビの前から離れられな～い!! なんで…??

不覚にも?! 作家自身がはまってしまった韓国ドラマの落とし穴。
織田作之助賞受賞作「お家さん」をはじめ、社会派小説から女性の
感性を描いた恋愛小説まで、多彩な人間ドラマを執筆のかたわらテ
レビ、ラジオでも活躍中の人気作家玉岡かおる先生に、作家の側か
ら見た「のめりこむ韓国ドラマ」の魅力を白状していただきます。



玉岡かおる先生プロフィール

兵庫県三木市生まれ。神戸女学院大学卒業。
'89年 神戸文学賞受賞作の『夢食い魚のブルー・グッドバイ』（新潮社）で文壇デビュー。
著書多数の中、2巻組で成る大長編小説の、(1)幻の名画コレクションに材を取った『天涯の船』、
(2)巨大商社・鈴木商店の女主人の一代記『お家さん』、(3)生野銀山を舞台に国家と人間の近代化を
描いた『銀のみち一条』（いずれも新潮社）は、“明治三部作”として反響を呼んでいる。
近著には、幕末から昭和にかけて自分をつらぬいて生きた実在の人物7人をつないで近代史に現し
たエッセー『自分道』（角川新書）。
話題作『お家さん』で第25回織田作之助賞を受賞。
執筆のかたわら『スーパーニュース・アンカー』（関西テレビ・木曜16:55～）をはじめ、テレビ
でもコメンテーターとして出演中。

会場が変更になっています。
ご注意ください!

大阪ソウル会 4月例会

会員登録などは不要です。
誰でも気軽に参加いただけます。

と き : 2011年4月12日(火) 18:30~20:00

(終了後、玉岡かおる先生を囲んで懇親会もあります)
自由参加です

と ころ : 大阪市立難波市民学習センター第2研修室

(ナンバ OCAT ビル4F 地下鉄御堂線・四つ橋線・
千日前線「なんば駅」下車スグ)

参加費 : 2, 000円(軽食と飲み物用意します)

大阪ソウル会報告

3月8日の「大阪ソウル会」例会には32名の皆さんに
参加いただきました。

終了後の懇親会にも26名の方が講師の古田先生や、特
に注目の若い女子大生を囲んで、時間延長するほどにぎ
やかに交流を楽しみました。

4月例会は、超お忙しい玉岡かおる先生のスケジュール
のスキマを、やっとこさ獲得して講演が実現しました。
ご期待ください!!



軽食などの準備の都合があります。
ご参加は4月5日までにお知らせください。

090-1480-5550 (森本)

Eメール : non_kkum@yahoo.co.jp